



Kaspersky® Security for Windows Servers

Windows サーバーで実行する重要なビジネス プロセスを柔軟性のあるセキュリティで強力に保護

Windows サーバーは、ビジネスの基幹となる多くのタスクを実行しています。よって、そのサーバーの実行プロセスを中断させるようなセキュリティインシデントやパフォーマンスに影響が及ばないようにすることが重要です。保護対策を検討する際は、サーバーリソースの使用状況およびシステムの安定性への影響を最小限に抑えつつ、そのサーバーで実行される各種のビジネスシナリオすべての安全性を保つことができるソリューションを選択する必要があります。

Kaspersky Security for Windows Server は、サーバーがどのような役割を担っていても、そのサーバーが柔軟に運用できるよう次世代のセキュリティ機能を提供します。また、サーバーの用途に応じてさまざまなライセンスを選択でき、また適切な機能のみ利用できるため導入コストを最適化できます。

特長

- **ミッションクリティカルな業務プロセスに最適**
さまざまな保護コンポーネントが用意され、またメンテナンスの要件（再起動の必要性など）も必要最低限の作業ですむため、ミッションクリティカルな業務プロセスを含めさまざまなサーバーの役割に対応できる優れた適応性を備えています。
- **レガシーシステムにも最適**
ハードウェアリソースの限られているレガシー環境のパフォーマンスへの影響を抑えることができます。また（Microsoft によるサポートが終了している）Windows Server 2003 にも対応しています。
- **証明済みのソリューション**
仮想プラットフォームおよびオペレーティングシステムとの互換性があります。

利点

受賞歴、認知度、評価、いずれもトップクラスの保護機能

Kaspersky Security for Windows Server がベースとするテクノロジーは、アナリストによる評価、第三者評価機関によるテスト結果、およびお客様からの評価において、常にトップクラスに位置しています。つまり、ビジネスに不可欠なサーバーを任せられるだけの、世界で信頼されたサーバーセキュリティを提供します。

優れた汎用性

Kaspersky Security for Windows Server は、多くの企業で運用されているサーバーで実行されている幅広いサーバータスクと利用形態に対応しているため、スムーズで安全なサーバーを運用できます。

クラウドに最適なセキュリティ

Kaspersky Security for Windows Server は物理サーバーと仮想サーバーの両方を保護するように設計されているため、オンプレミスやデータセンター、パブリッククラウドを使用するハイブリッドクラウドインフラストラクチャ全体で、安全にサーバーワークロードを実行できます。

一元管理で運用コストを削減

Kaspersky Security Center では、セキュリティを管理できる総合的なコンソールを提供しています。管理に必要な情報が集約された利便性の高い単一のコンソールでインフラ全体の状況を把握できます。また、運用環境の構成やセキュリティ要件に応じて柔軟に設定できるため、セキュリティシステムの運用コストを削減できます。

システム要件

Kaspersky Security for Windows Server は以下の Microsoft Windows の 32 ビットまたは 64 ビットバージョンのサーバーに合わせて設計されています:

- Windows Server 2003 / 2003 R2 SP2
- Windows Server 2008 / 2008 R2 SP1 以降 (Core モードを含む)
- Windows Server 2012 / 2012 R2 (Core モードを含む)
- Windows Server 2016 (Core モードを含む)
- Small Business Server 2008 / 2011
- Windows MultiPoint Server 2011
- Windows Hyper-V Server 2008 R2 SP1 以降 / 2012 / 2012 R2 / 2016
- Windows Storage Server 2012 / 2012 R2 / 2016

Kaspersky Security for Windows Server は以下のターミナルサーバーにインストール可能です:

- Windows 2008 / 2008 R2 / 2012 / 2012 R2 / 2016 Server ベースの Microsoft リモートデスクトップサービス
- Citrix XenApp 6.0, 6.5, 7.0, 7.5, 7.6, 7.15
- Citrix XenDesktop 7.0, 7.1, 7.5, 7.6, 7.15

ハードウェア要件:

- プロセッサ – 1.4 GHz シングルコア
- RAM: 1 GB
- ドライブサブシステム – 4 GB

最新のシステム要件については、サポートページ (<https://support.kaspersky.co.jp>) をご確認ください。

アプリケーション機能

マルウェアやその他の脅威も防御する次世代の保護: Kaspersky Security for Windows Server は、機械学習とエキスパートの専門知識を組み合わせたカスペルスキー独自の多層防御プラットフォームをベースとしているため、高度で洗練された新しい脅威やあらゆる形式のマルウェア攻撃を検知することができます。また Kaspersky Security Network (KSN) により新しい脅威に迅速に対応できるため、保護力を高めつつ、誤検知のリスクをほぼゼロにまで低減することができます。

暗号化マルウェアから共有フォルダーを保護: 独自のアンチクリプターコンポーネントにより、ネットワーク上の別のコンピューターからの悪意あるプロセスによって共有フォルダに保管されているファイルが暗号化されないようブロックします。

脆弱性攻撃ブロック: 強力な脆弱性攻撃ブロック技術により保護対象のプロセスを監視し、アプリケーションやシステムコンポーネントのパッチ未適用による脆弱性や、ゼロデイの脆弱性に対する脆弱性攻撃をブロックします。

システムの堅牢化: アプリケーション起動コントロールで「デフォルト拒否」シナリオを適用することで、データ侵害に対するシステムの耐性を最大化します。特定のプログラムやサービス、信頼できるシステムコンポーネントを除くすべてのアプリケーションの実行を禁止することにより、大部分のマルウェアを完全かつ自動的にブロックできるようになります。また、デバイスコントロールと合わせて「デフォルト拒否」モードを使用すれば、承認されていないストレージの接続も回避できるため、攻撃となる対象領域を大幅に狭めることができ、サーバーセキュリティの強化につながります。

システムの完全性: 重要なシステムコンポーネントやプロセス (およびアプリケーション) への侵害をゼロに保つことは、サーバーのスムーズな利用、またその作業対象となる秘密データの安全性を確保する上でも、とても重要なことで、ファイルの変更監視や Windows イベントログの監視など Kaspersky Security for Windows Server のコンポーネントは、PCI DSS などの規制に対応し、システムへの不要/不審な変更を特定するだけでなく、セキュリティ侵害のさまざまな兆候も検知できます。

トラフィックの安全性: Kaspersky Security for Windows Server は、プロキシサーバーやストレージなどの ICAP プロトコルをサポートするあらゆる外部システムに対し、カスペルスキーが管理しているカテゴリ情報をベースにしてマルウェアのトラフィックをフィルタリング、Web リンクの検証、Web リソースへのアクセスをコントロールできます。

ターミナルサーバーの保護: Microsoft のリモートデスクトップサービス (RDS) や Citrix の XenApp および Xen Desktop など、広く利用されているリモートアクセス環境を保護します。

Windows ファイアウォール管理: Kaspersky Security Center から直接 Windows サーバーのファイアウォールを設定できるため、1 つの統合管理コンソールからローカルのファイアウォールを管理できます。

SIEM 連携: Kaspersky Security for Windows Server は、最先端の SIEM システムとの連携により、アプリケーションログのイベントを Syslog サーバーに対応した形式に変換し、それらのイベントを SIEM にインポートしてシステム全体のイベントを管理できます。このアプリケーションは、構造化データ形式や JSON 形式に変換して利用できます。

購入方法

Kaspersky Security for Windows Server は、以下の製品に含まれています:

- Kaspersky Endpoint Security for Business | Select
- Kaspersky Endpoint Security for Business | Advanced
- Kaspersky Hybrid Cloud Security | Standard
- Kaspersky Hybrid Cloud Security | Enterprise
- Kaspersky Security for Internet Gateway

注意: 利用する機能によって必要なライセンスが異なります。

株式会社カスペルスキー

製品情報: www.kaspersky.co.jp/small-to-medium-business-security/windows-server-security

ご購入相談窓口: jp-sales@kaspersky.com

www.kaspersky.co.jp

© 2019 Kaspersky Lab. All rights reserved.

Kaspersky およびカスペルスキーは Kaspersky Lab の商標登録です。その他記載された製品名などは、各社の商標もしくは登録商標です。なお、本文では、®は記載していません。